



東陽の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和5年6月16日（金）No10発行
文責：松本 卓也

東陽中の子どもたちに、「こんな力」を！！

いつの時代でも、子どもたちは「なぜ学ぶのか？」という本質的な問いの答えを求めています。また、これから急速なスピードで変化する社会で生きていく子どもたちには、知識の量だけではなく、答えのない問いに対して、多くの情報を吟味して、多様な考えを持つ周囲の人たちと協働しながら解決策を探す力が必要になります。未来を幸せで心豊かに生きるために、「学ぶこと」の素晴らしさや楽しさを子どもたちに伝えたいと考えています。熊本県では、令和2年度よりすべての学校で「熊本の学び推進プラン」が進められています。これは、『熊本のすべての子どもたちが「学ぶ意味」を問いながら、「能動的に学び続ける力」を身につけることを目指す』という理念で行っているものです。

本校でも、その力を育てるために、東陽中が目指す子どもたちの姿を思い描き、**重点的に育てていきたい資質・能力**を設定しました。（生徒会執行部の皆さんにも考えてもらいました。）職員一人一人が、この資質・能力を意識して、日々の授業や教育活動に取り組んでまいります。

また、ご家庭や地域、行政、子どもたちとも共有することで、連携・協働する一つのチームとしての取組につなげたいと考えています。熊本の未来の創り手となる子どもたちを育てるために、保護者の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。



【重点的に育成を目指す資質・能力】



校訓 自主・剛健・奉仕

学校教育目標

ふるさと東陽を愛し 自ら学び 心豊かにたくましく生き
夢実現に向け未来を切り拓く 東陽っ子の育成

令和5年度スローガン 「自律貢献」

学校教育目標
スローガン
「自律貢献」
から設定しました！

【重点的に育成を目指す資質・能力】

自律：自己をコントロールする力
貢献：社会の中で役に立つことを喜べる力

【目指す姿】

自分の意見を表現できる生徒・行動できる生徒
進んで人と関わり、協働して課題を解決する生徒



【生徒会テーマ】「挑め ～成長への第一歩～」

活気あふれる学校 温かい学校 最後まで責任を持って取り組む学校

自ら計画を立てて、自ら学ぶ

15日（木）・16日（金）、前期中間考査が行われ、子どもたちは2週間前から計画を立て、家庭学習に取り組んだりと、各自の目標に向けて努力しています。授業では、教科書だけでなく、さまざまな教材を取り入れ、子どもたちが「学んだ知識が役に立つか？」という結果だけでなく、振り返りを通して、学びの楽しさや達成感を感じてほしいと考えています。



たくさん楽しんだり、学んだりしました

8日（木）・9日（金）、1年生が水俣・芦北に証書館や水俣病歴史博物館を訪れ、水俣病被害者への思いや活動を通して、自然と共感し、子どもたちが学んだことを思い出し、今後の学びに活かしていきたいと考えています。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）